



『二人のプライドが重なった二人技』

東小学校
6年1組 小林 悠人



二人のプライドが重なってやっと二人技が完成したなあと思いつきながら作りました。ぼくは二人技の中でも「ホシ」を作りました。粘土で難しく作った所は、顔や手、足の表現です。どう体は元の形にくっつけばよいだけですが顔は、目、鼻、耳、口、かみの毛などのでこぼこが、難しかったです。ぼくは図工が好きで工夫の部分がたくさん作っているけど、粘土は手にくっついったり、くっつけるからでこぼこができてそれを平らにするのが大変でした。

それと組体操のテーマ「プライド」を胸にきざんだ組体操なので、きびきびした行動のポーズも難しかったです。六年生最後で、もしかしたら人生最後かもしれない運動会を、自分たちはどんなことをやっていたのかなと想像し

ぼくの人生の中で運動会はこれで最後だと思いません。その思い出として、運動会の一場面を粘土を使ってポーズにして作りました。

ぼくが選んだポーズは、二人技です。今回の組体操のテーマは「プライド」。



ながらやることができました。友だちと協力したことを思い出しながら作れてよかったです。

『三人の気持ちが一つになった時』

東小学校
6年1組 諸山 世莉奈



いあうこともありましたが先生方の指導のもとで日にちを重ねていくごとに「三人の気持ち」がだんだんと一つにまとまってきているな。」と感じることが増えてきました。はじめはバラバラだった三人でしたが、組体操がきっかけで一つにまとまっていくことができ、もともと仲良く親しんでいきたいという気持ちが深まった気がしました。私たちの友情を深めてくれたのが組体操でした。

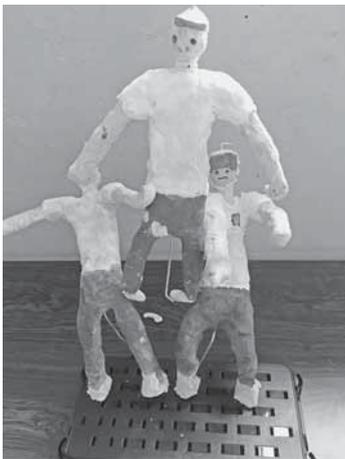
バラバラだった私たちをまとめてくれたのは組体操の三人技でした。なので私は、バラバラだった三人の気持ちをまとめてくれたり、この三人がもともと仲良くなれるようにしてくれたりする三人技にとっても感謝し、やってよかったなという感情をこめてつくりました。

私がこの三人技を選んだ理由は、いつもはバラバラな三人が気持ちを一つにした時だったからです。

いつもはほぼ会話も合わずケンカなどもよくする仲でした。しかし、組体操を練習しはじめてからは、「ここがこうじゃないの。」などと三人で支えあって技をつくってきました。時々「こうでしょ。」「こうでしょ。」と言

私がこの三人技を選んだ理由は、いつもはバラバラな三人が気持ちを一つにした時だったからです。

いつもはほぼ会話も合わずケンカなどもよくする仲でした。しかし、組体操を練習しはじめてからは、「ここがこうじゃないの。」などと三人で支えあって技をつくってきました。時々「こうでしょ。」「こうでしょ。」と言



1月公民館講座のご案内

申し込み先：小諸市文化センター TEL23-8880 / FAX25-2224 / E-mail：bunka@city.komoro.nagano.jp

親子はじめてのお抹茶体験

ちょっと素敵なお菓子を用意してお待ちしています

- ◇開催日 1月20日(土)
- ◇開催時間 午前10時～12時
- ◇場所 講習室 ◇定員 15組
- ◇参加費 体験：300円/参観：無料
- ◆申し込み期間 12月4日(月)～12月22日(金)



はじめてのスマートフォン

～あなたのスマホで便利な機能を学びましょう～

- ◇開催日 1月23日(火)
- ◇開催時間 午前9時30分～11時30分
- ◇場所 練習室 ◇定員 16名
- ◇テキスト代 200円
- ◆申し込み期間 12月5日(火)～12月19日(火)

